

## ○ワークショップ 「都市の OR」

開催責任者 理工学部 三浦英俊  
2017年12月9日  
12月10日  
南山大学 R 棟 R49 教室



ワークショップは以下のとおり、開催された。

### ◇研究目標

国際的な OR 研究交流および若手研究者の研究支援

### ◇報告者および題目

Prof. Alan Murray (University of California, Santa Barbara, USA) : Urban operations research for sustainable systems

Prof. Anita Schöbel (University of Göttingen, Germany) : Lines, timetables, schedules: integrated planning in public transportation

Prof. Giuseppe Bruno (University of Naples Federico II, Italy) , Manuel Cavola, Antonio Diglio, Carmela Piccolo : Territorial districting models for the reorganization of postal services ほか、全部で 30 件

(プログラム詳細は、<http://www.ms.nanzan-u.ac.jp/uor/2017/index.html> を参照)

#### ◇ワークショップの討論内容

英語による研究発表が招待講演を含めて 15 あり、日本語による発表と合わせて 33 件の発表がなされた。研究発表をもとに活発な議論が展開され、新たな問題提起と手法開発への萌芽を得ることができた。

#### ◇研究成果発表

三浦英俊、「重回帰分析による名古屋市の救急出動件数の将来予測」、日本オペレーションズ・リサーチ学会 2016 年春季研究発表会 アブストラクト集(慶應義塾大学)、2016 年 3 月。

三浦英俊・松田眞一、「DEA による店舗の商圈属性分析と品揃えについて」、日本 OR 学会 中部支部 2016 年度 第 1 回支部講演会 名古屋工業大学、2016 年 6 月。

三浦英俊・鈴木 勉、「矩形都市内の移動経路と流動量密度・交差密度の空間分布」、日本オペレーションズ・リサーチ学会 2016 年秋季研究発表会@山形大学小白川キャンパス、2016 年 9 月。

三浦英俊・鈴木 勉、「都市内の移動経路と流動量密度・交差密度の空間分布」、都市計画論文集 Vol.51 No.3、909-914、2016 年 10 月。

三浦英俊、「ホームセンターにおける野菜苗の在庫振替問題」、オペレーションズ・リサーチ、Vol.61 No.10、688-689、2016 年 10 月。

三浦英俊・鈴木 勉、「格子状交通網における移動経路と交通流動干渉量について」、日本オペレーションズ・リサーチ学会 2017 年春季研究発表会@沖縄県市町村自治会館(那覇市)、2017 年 3 月。

三浦英俊・鈴木 勉、「放射環状交通路網の交差点における流動交差量について」、日本オペレーションズ・リサーチ学会 2017 年秋季研究発表会@関西大学(吹田市)、2017 年 9 月。

三浦英俊・松田眞一、「DEA を用いた商圈属性に適合したホームセンターの部門別陳列棚数構成方法」、オペレーションズ・リサーチ、62(10)、677-684、2017 年 10 月。

三浦英俊・鈴木 勉、「格子状交通ネットワークモデルにおける移動経路と流動交差量の分布について」、都市計画論文集、52(3)、717-722、2017 年 10 月。